スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

【千葉県流山市】
令和５年度地域スポーツクラブ活動体制整備事業
（運動部活動の地域移行に向けた実証事業）

自治体名	千葉県流山市
担当課名	指導課
電話番号	04-7150-6105

1．自治体の基本情報

スポーツ庁

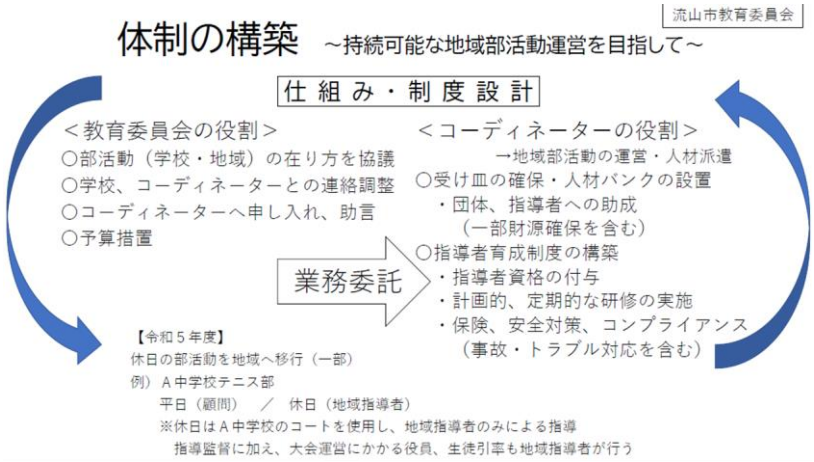
基本情報

人口	211,648人	部活動数	96部活
公立中学校数	10校	市区町村の協議会・検討会議等の設置状況	設置済
公立中学校生徒数	5285人	市区町村の推進計画・ガイドライン等の策定状況	策定に向けて準備中

地域連携・地域移行における市区町村の現状・課題

現在流山市内には、10中学校に約100の部活動があり、約4500人（9割以上）の生徒が活動に参加している。本市中学校の部活動については、生徒が楽しみにしている活動であり、各学校において顧問の指導の下、盛んに活動しており、優秀な成績を収める生徒もいる。一方で、部活動指導については、教員の負担となっており、部活動指導に関する業務を軽減させ、生徒と向き合う時間を確保していくことは、喫緊の課題である。

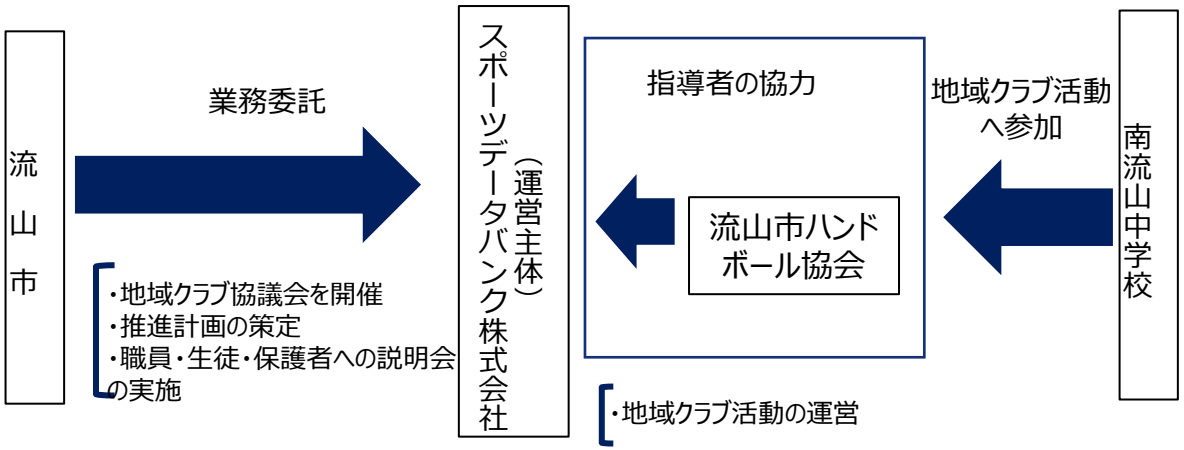
本市では、部活動指導を支援する取組として、令和元年度より部活動支援事業を展開しており、令和5年度は全10中学校各校の4部活動に外部指導員を配置した。しかし、市内全部活動を支援できておらず、外部指導員の配置時間も限られている。今後、事業を拡大し、市内全部活動を市の財政で継続的に支援し続けることは不可能である。そこで、部活動を学校から切り離し、子どもたちが専門的な指導を受け、より充実した活動とするために、地域の活動としていくことが必要であると考える。



2．実証内容と成果

運営体制･役割

▼運営体制図（市区町村における推進体制図）



▼行政組織内での役割分担

● **教育委員会**（指導課）
運営の委託、部活動の在り方の協議、予算措置、学校や関係機関との連絡･調整

● **首長部局**（秘書広報課）
地域への広報、政策推進

年間の事業スケジュール

４月	・市のプロポーザルで委託業者の決定。４月１６日会議室３０１　９時半から ・外部指導員及び地域クラブのアンケート調査（３月に発出済み）４月１２日まで ・外部指導員の配置調整・委託業者との契約。・指導者向け研修会① ・令和５年度実証事業及び補助金の入金あり。
５月	・外部指導員の配置開始。 遅くとも５月末までに１０校４部活＝４０部活動の配置を完了する。そして各校に委嘱状を送る。 ・令和６年度の実証事業の金額が確定。すぐに財調へ。補正予算の歳入を作る。ならびに消耗品の流用の相談。事前に１万円分を用紙、及びインクで計上。だめならば、会議費１人２２００円のお金を流用する。委託業者と相談。
６月	・地域クラブにむけての検討開始。 学校は、教育委員会から。指導者は、委託業者からヒアリングをする。 ・令和７年度は複数年契約を結ぶため、３社見積りをし、事前に財活に相談。

７月	・令和６年度第１回地域クラブ協議会 今年度の外部指導員配置及び地域クラブ活動について
８月	・地域クラブ活動向け学校説明会の実施。
９～10 月	・地域クラブ活動開始。 学校・指導者・保護者へヒアリングを行う。
11～12 月	・令和６年度第２回地域クラブ協議会 今年度の中間報告（外部指導員配置及び地域クラブの進捗状況）
２月	・外部指導員配置及び地域クラブ活動のアンケート集計・分析
３月	・令和６年度第３回地域クラブ協議会 今年度の最終報告及び来年度の方向性について　指導者研修会②

2．実証内容と成果

地域スポーツクラブ活動の運営実績

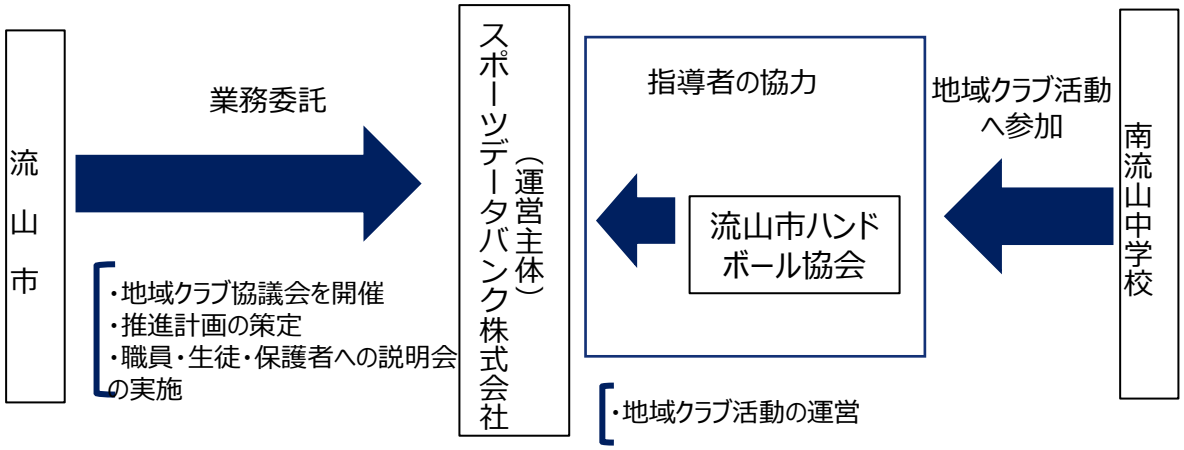
拠点校数	1校	地域クラブ活動に取り組んだ種目	ハンドボール
地域クラブ活動に取り組んだ部活動数	1部活		

主な取組例

▼活動概要

拠点校名	南流山中学校
地域クラブ活動に移行した部活動数	１部活
地域クラブ活動で実施した種目	ハンドボール
運営主体名	スポーツデータバンク株式会社
運営類型	民間スポーツ事業者運営型
１か月あたりの平均的な活動回数	月４回程度
指導者の主な属性	地域クラブ活動指導員
活動場所	南流山中学校グラウンド
主な移動手段	徒歩
１人あたりの参加会費等（年額）	なし
１人あたりの保険料	スポーツ安全保険 生徒１人あたり８００円 指導者１人あたり１８５０円

▼運営体制図（地域クラブ活動を実施する際の運営体制図）



2．実証内容と成果

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：ア．関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備

取組事項

広域的な活動を行う総括コーディネーター等を配置し、関係団体・市区町村等との連絡調整・指導助言等を行う。エリアごとにコーディネーターを配置し、運営団体・実施主体と中学校の連絡調整等を行う。運営団体・実施主体の運営体制の整備や人材の確保など、持続可能な運営ができる組織体制の整備を行う。

取組の成果

ICTを活用した地域部活動の管理
地域クラブ活動は、学校管理外活動として主体運営者が、地域のスポーツスクール・教室と同様に実施日の設置、出欠確認、緊急対応、その他各種連絡への対応が必要である。これまで実施してきた地域部活動の運営では、ICTツールを活用した運営・管理を行っており、本モデル事業においても同様の手法を用いることを予定している。

特に工夫した事項

・工夫した点としては、活動拠点を学校にしたこと。平日も見てくれている外部指導員を、土日の地域クラブ指導員にしたことである。

今後の課題と対応方針

本市では、国県の方針に則り、令和7年度までの３カ年を部活動の地域移行推進期間として、できる限り多くの部活動を地域に移行していく予定である。そのために、民間企業と連携しながら持続可能な地域クラブ活動の体制構築を図っていく必要がある。令和６年度は、地域移行のモデル事業として、市内の既存４～５部活動を地域クラブとして移行することを目指す。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：イ：指導者の質の保証・量の確保

取組事項	体育・スポーツ協会、競技団体、大学、企業等と連携し、指導者を確保する。アスリートを活用し、指導者としての役割を担ってもらう。指導者に対して、資質向上のための研修の受講や資格取得を促進する。
取組の成果	クラブに所属する３０名を対象としたアンケートより、「土日はより専門的なことが聞けるからモチベーションがあがる」「指導のおかげで、県大会で一勝することができた。さらに勝ちたい。」と前向きな意見が多々あった。
特に工夫した事項	指導者への基礎研修や専門研修のほか、スポーツトレーナーによる最新のストレッチやトレーニングセミナー等を実施することにより、生徒が自主的に実施できるような意識づけを行った。
今後の課題と対応方針	指導者の質の保証・量の確保のためにコーディネーター業務を充実させ、市内全体の受け皿の確保と受け入れ先への助成、指導者の配置等を行う。併せて、指導者育成制度の構築として、指導者資格の付与や研修の実施、コンプライアンスの推進、保険や安全対策等の制度づくりを行う。

2．実証内容と成果

ア：関係者との連絡調整・指導助言等の体制や運営団体・実施主体の整備
イ：指導者の質の保証・量の確保
ウ：関係団体・分野との連携強化
エ：面的・広域的な取り組み
オ：内容の充実
カ：参加費用負担の支援等
キ：学校施設の活用等
ク：その他の取組

スポーツ庁

取組内容

▼取組項目名：ウ：関係団体・分野との連携強化

取組事項	指導者の配置、民間施設の利用、研修教材の提供・講師派遣などについて連携する。
取組の成果	スポーツ協会や文化協会、近隣の江戸川大学等とは、地域クラブ活動協議会を通して、現状や成果と課題について、情報共有をするとともに、指導員の人材協力等、連携を図っている。
特に工夫した事項	夏に実施された江戸川大学主催のバスケットボールクリニックには、市内中学生８０名が参加し、大学生から専門的な指導を受けるなど、大変好評であった
今後の課題と対応方針	地域クラブ活動協議会委員の所属する総合型地域スポーツクラブとの連携も密にしながら、受け皿の確保をさらに充実させたい。

2．実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料（アンケート結果、広報物、協議会等で使用した資料の抜粋等）

流山市部活動地域移行

外部指導員募集中！

流山市では、一般の方を対象に、部活動の外部指導員を大募集しています。子供たちと共に、一緒に運動や文化活動に励んでくださる方をお待ちしています。

1 募集内容

外部指導員（学校部活動における専門的指導補助）



2 応募資格

一般の方（大学生以上）

3 業務内容

学校管理下で行われる部活動における、練習及び練習試合等の指導

※【流山市における**「学校部活動」**と**「地域クラブ活動」**について】

（学校部活動）外部指導員	指導経験を経て → （地域クラブ活動）地域クラブ活動指導員
☑学校管理下で行われる活動。 ☑顧問教員が配置され、学校の責任のもと活動が行われる。 ☑参加者は当該部活動への入部届を提出し、入部する。 ☑怪我・事故の際の保険は災害共済給付制度にて対応。	☑学校管理外で行われる休日の活動。 ☑運営主体者は市教育委員会、運営事業者は委託事業者（スポーツデータバンク株式会社） ☑生徒は任意での参加（参加者登録は必要） ☑怪我・事故の際の保険は民間の保険にて対応。

※流山市としては、外部指導員の配置から開始し、生徒・保護者からの信頼や、学校での指導実績を踏まえた上で、地域クラブ指導員を配置します。

4 指導日及び時間

平日または土日祝の１日２時間（学校と相談の上決定します）／年間１００時間（予定）

【市ホームページ記載の募集チラシ】

5 活動場所



流山市内の学校及び公共施設

6 活動種目

各中学校の部活動にある種目（令和５年度の部活動例）

陸上	水泳	バスケットボール	サッカー
野球	バレーボール	ソフトテニス	卓球
バドミントン	ソフトボール	柔道	剣道
吹奏楽	美術	書道	茶道
華道	かるた	理科	家庭科
栽培	英語		

7 応募方法

希望される方は、本市と業務委託契約を結んでいるスポーツデータバンク株式会社の指導員として登録をしていただき、研修を受講後、学校のニーズに合わせて指導が可能となります。

詳細及び申込については、下記 QR コードからホームページをご覧ください。

こんな方を求めています！！
〇子どもたちと関わることが好きで、一緒に活動に取り組める方。
〇競技経験や指導経験のある方。
〇将来、教職を目指す大学生！

参考 **地域クラブ指導員について**

まず外部指導員として指導を開始していただきます。その後、生徒・保護者からの信頼や、学校での指導実績を踏まえた上で、地域クラブ指導員としての配置が決まります。

業務内容 指導監督に加え、大会運営にかかる役員、生徒引率も行います。

（１）練習及び練習試合等の計画、指導
（２）練習試合、大会、コンクール等、遠征時の引率
（３）大会等の申し込み・運営にかかる役員
（４）傷害報告/緊急時の対応　　など

【チラシ裏面】

2．実証内容と成果

スポーツ庁

参考資料（活動写真）



【日野市　部活動地域移行視察報告】



【指導者との顔合わせの様子】

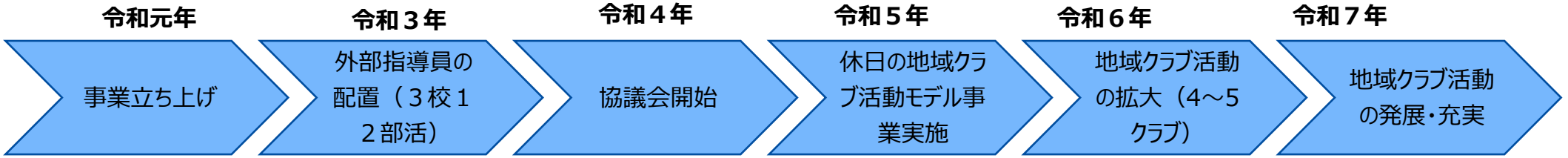


【ハンドボールの練習の様子】

2．実証内容と成果

スポーツ庁

地域スポーツクラブ活動の実施に至るまでの合意形成プロセス



●ステークホルダー

スポーツデータバンク

●経過

令和元年度より、単年のプロポーザル型公募により委託し、事業推進を図っている。令和４年度より協議会を立ち上げ、先進地域の事例、仕組みについて共有している。

●実施にあたって生じた課題

大会の参加基準・運営方法の見直し、運営の効率化等の検討事項の検討と調査・分析を行うために、コーディネーターのノウハウを活用する必要がある。

●実施内容、工夫した点　等

外部指導員の実技指導・研修は令和５年度まで本事業の受託実績を活用した安定的な事業推進を行うと同時に、地域移行を計画的に推進している。

指導者については、前年度からの継続・地域団体との連携・新規登録人材による対応が可能であった。「地域の子どもたちは、地域で育てる」方針のもと、最短スケジュールでの指導・切れ目のない対応で実施した。

さらに、月に２～３回程度の教育委員会との定例ミーティングを実施することで、進捗状況を確認するとともに、地域移行に係る双方のニーズを確認しあっている。

3．今後の方向性

スポーツ庁

地域連携･地域移行の推進に向けた今後のロードマップ

8 令和６年度の見通しについて

● 流山市の地域移行スケジュール

再掲：令和5年度 第2回協議会資料

令和５年度

外部指導員の配置（10校40部活動）

休日の地域クラブ活動モデル事業実施（ハンドポール）11月～

9～12月	● 各団体・事業者等へのヒアリング（受け皿・指導者連携 等） ● 基準や条件面の整理
12月	● R6年度のモデル事業案の提示（種目・実施スキーム） ● 保護者・地域への事業周知計画の提示（方針・人材募集）
3月	● R6年度の事業計画決定

令和６年度

外部指導員の配置

休日の地域クラブ活動モデル事業の拡大（４～５クラブ）

保護者・地域への説明会実施

令和７年度

休日の地域クラブ活動完全移行(案)

※クラブ化できない場合は指導員配置

© Sports Data Bank Group